

広報

ふじさき

みんなで楽しく 希望に満ち、
活力があふれるまち ふじさき

木挽町

忍たま
乱太郎
忍術学園前

とったぞ! 最優秀賞!!

令和元年度ながしご合同運行

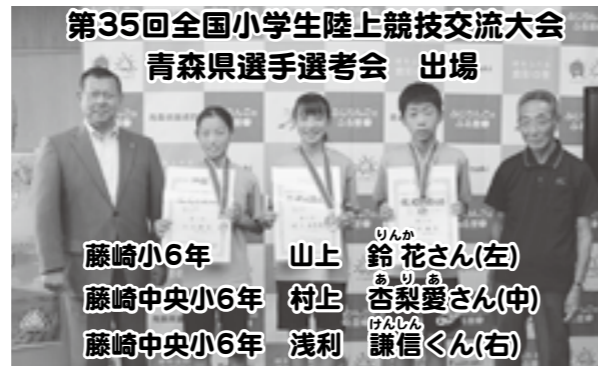
2019 9

No.174



子どもたちの活躍

町の子どもたちは各種大会に出場したり、各地の行事・イベントに参加するなど、大活躍でした。



第35回全国小学生陸上競技交流大会
青森県選手選考会 出場

藤崎小6年 藤崎中央小6年 藤崎中央小6年
山上 村上 浅利
りんか 鈴花さん(左)
ありあ 杏梨愛さん(中)
けんしん 謙信くん(右)



第58回下水道いろいろコンクール
書道部門最高賞 国土交通大臣賞受賞

常盤小6年 横山 龍桜くん



令和元年度全国中学校体育大会
第50回全国中学校卓球大会 出場

明徳中3年 伊藤 航太くん

7/31 ねぶた披露でふれあい交流

場所：特別養護老人ホームさんふじ



俵舂・下俵舂ねぶた愛好会(会長 福士 広基)が、特別養護老人ホームさんふじを慰問し、新作のねぶたを披露しました。記念撮影後、子どもたちはねぶた囃子を響かせてホームの敷地を練り歩き、入所者とふれあいながら、交流を深めました。

7/13 ニンニン! 忍者になりきろう!

場所：町図書館



町図書館で、わっこの会による「夏の夜のおはなし会」が開催されました。今回のテーマは忍者にまつわるお話で、参加した約60名の子どもたちは、忍者になりきって手や体を動かしながらお話を楽しんでいました。

8/5 元気いっぱい! すもう大会

場所：藤崎相撲場



大ノ里杯争奪第15回藤崎町小学校相撲大会が開催され、約60名の児童が個人戦や団体戦などの取組を行いました。保護者や先生、地域の方々が声援を送るなか、元気いっぱいの子ども力士たちが熱戦を繰り広げ、会場は大いににぎわっていました。

7/22 「博愛号」が新しくなりました

場所：役場正面玄関前



赤十字救急車「博愛号」が新しくなり、配置式が行われました。日本赤十字社青森県支部の近藤 宏事務局長は「地域の赤十字活動のシンボルとして、各種行事や避難所等への物資の輸送に役立てて欲しい」と話していました。

各地のイベント

各地区や団体で、それぞれ夏のイベントが行われ、町の活性化や地域の交流を深めました。



ねぶた囃子競演大会

7月27日(土)、町文化センターでねぶた囃子競演大会が開催されました。参加者は、ねぶた祭り本番に先がけて、日頃の練習の成果を披露しました。

- 優勝 東町 工藤組
(工藤 海瀬、野呂 彩名、野呂 琢登)
- 準優勝 伝馬 齊藤組
(齊藤 拓登、野呂 悠登)
- 第3位 中野目 吉田組
(吉田 周作、吉田 聡美、村上 登生)

水木町内会

水木町内会では、7月28日(日)に町内の夏祭りを開催しました。勇ましいねぶたを披露したあとは、いきいき健康体操やふじの会による新・藤崎音頭、町芸能文化協会によるねぶた囃子等が披露され、会場を盛り上げていました。



亀田町内会

亀田町内会では、8月15日(木)に町内でのねぶた運行や盆踊り大会などを開催しました。ねぶた運行を行ったあとは、仮装による盆踊り大会が行われました。参加者によるこだわった衣装や工夫をこらした踊りなどで会場は大いに盛り上がり、帰省中の家族連れなども地元の祭りを楽しんでいます。

8/7 海外で異文化交流

場所：役場応接室



中学生海外派遣事業に参加した16名の中学生がシンガポールから無事に帰国したことを町長に報告しました。藤崎中2年の山本 莉子さんは「現地の学校交流やホームステイでのたくさんの出会いなど、貴重な経験ができた」と笑顔で感想を述べていました。

新教育長のご紹介



はが よしやす
羽賀 義易(61)

7月25日付けで、教育長として新たに羽賀 義易氏が就任しました。

【主な経歴】
昭和57年青森県教育委員会に採用。平川市立平賀東中学校校長、平川市教育委員会指導課長等を歴任後、平成30年3月に藤崎町立藤崎中学校校長を定年退職。平成30年6月より町教育委員会委員。

藤崎町伝統の七夕行事「ながしこ」は、大正12年、藤崎町が町制を施行した際に、当時の芝居好きな人たちのアイデアによって生まれたと伝えられています。
第2次世界大戦の混乱や戦後の交通事情などから何度か途絶えましたが、昭和42年に公民館の創立20周年を記念して合同運行の形で復活し、今年で50回目を迎えました。生き人形の山車などに特色があり、各団体のアイデアを積み重ねて現在の姿になりました。



最優秀賞を受賞！木挽町町内会「忍たま乱太郎」



白子高砂会「一寸法師」



久井名館松葉会「となりのトトロ」



役場ながしこ実行委員会「アラジン」



藤崎町婦人会「藤崎物産グランプリ」



表町町内会「アルプスの少女 ハイジ」



藤崎をロックに奮わす会「ドラゴンボール」

～表紙の写真～

8月11日(日・祝)に役場周辺において「令和元年度ながしこ合同運行」が行われ、参加した7団体が工夫をこらした衣装や演出を披露しました。来場者の人気投票では木挽町町内会が最多の票を集め、最優秀賞を受賞しました。また、園児による踊りや、常盤小学校スクールバンド部の演奏など、様々なステージイベントも行われ、会場を盛り上げました。



岩木山とりんごに一目ぼれして移住を決意！
藤崎町地域おこし協力隊・井上一幸さん



地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことも多い、その定住・定着を図ることで意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。
今回、地域おこし協力隊として4月に東京都から藤崎町にやってきた井上一幸さんにお話を伺いました。



平田町長から委嘱状を交付される井上さん(写真右)

藤崎町で地域おこし協力隊として活動しようと思っただけじゃありませんか？

仕事で弘前を訪れた際にりんご園と岩木山に一目ぼれし、それから毎年のように津軽の地を訪れていました。りんご園と岩木山が見れるところに住みたい！と探していた時に、地域

おこし協力隊の募集をしていた藤崎町のホームページをみたのがきっかけです。

現在は藤崎町でどんな活動をしていますか？

ふじさき食彩テラスでホールの手伝いをしながら、接客の勉強をしています。
また、地元農家さんのお手伝いをしたり、県内を回り、食育の勉強もしています。
「おいしい、楽しい、気持ちいい」というのが私の人生のテーマなので、おいしい食べ物がたくさんあり、自然とふれあえる藤崎町の暮らしがとても気に入っています。

今後は井上さん自身に、活動の様子や町の暮らしで感じたことなどをレポートしてもらいます！お楽しみに♪

見かけたら気軽に声をかけてください♪



【井上さんプロフィール】
昭和43年1月生まれ。東京都足立区出身。東京大学卒業後、金融機関、航空会社等に勤務。その後、東京都内で企業研修講師、人材派遣などの会社を運営。好きな食べ物は餃子。趣味は料理。

弘前圏域移住交流デザイナーが活動しています

当町を含む、弘前圏域の8市町村(藤崎町、弘前市、黒石市、平川市、大鰐町、田舎館村、西目屋村、板柳町)では、「弘前圏域移住交流デザイナー」を設置し、圏域全体での移住に関する情報共有や移住対策に取り組んでいます。

周りに当町への移住を考えている方がいる、当町へ移住したものの生活に不安があるなど、移住について相談がある場合は、経営戦略課企画調整係にご連絡ください。

【経歴】

昭和60年生まれ。茨城県出身。
東京都内の大学に進学し、ネパールを中心とした南アジアにて調査員として農村地区をまわる。大学院修了後、三次市地域おこし協力隊として広島県に移住。任期満了後、島根県の地域研究機関を経て、平成27年に弘前大学の地域連携専任教員として着任。現在は弘前圏域移住交流デザイナーとして、移住促進にむけた調査研究や相談対応業務を担うほか、総務省の地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員として現役隊員やエントリー希望者などへの相談対応も行っている。



弘前圏域移住交流デザイナー
野口 拓郎 氏

■お問合せ 経営戦略課企画調整係 ☎88-8258

- 青森県立精神保健福祉センター (☎017-787-3957、☎017-787-3958)
 - ・「こころの電話」 午前9時～午後4時(土・日・祝日、年末年始を除く)
- こころの健康相談統一ダイヤル (☎0570-064-556)
 - 午前9時～午後4時(土・日・祝日、年末年始を除く)
- 弘前保健所 健康増進課 (☎0172-33-8521)
 - ・電話相談 午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日、年末年始を除く)
 - ・精神保健福祉相談(予約制) 午後1時～午後2時 第2木曜日、偶数月の第3火曜日
- よりそいホットライン(無料) (☎0120-279-338 フリーダイヤル) 毎日24時間対応

このほか、「こころの相談窓口ネットワーク電話番号一覧」は青森県障害福祉課ホームページ(<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko.syofuku/kokoro.html>)からご覧いただけます。
また、専門員が悩みを聴いてくれる、お悩みつぶやきサイト「モヤッター」(<http://moyatter.jp>)もご利用ください。



◆◆ 皆さん、良く眠れていますか？

町の健診受診者の4人に1人が睡眠について問題を抱えています。
不眠や睡眠不足は、判断力の低下や気分を不安定にし、うつ病などメンタルヘルスへの影響や、肥満や高血圧、糖尿病などの生活習慣病の発症にも関係します。
こころとからだを守るため、次の睡眠指針を参考に、生活習慣を見直してみませんか。

健康づくりのための睡眠指針

～睡眠12か条～

1. 良い睡眠で、からだもこころも健康に。
2. 適度な運動、しっかり朝食、ねむりとめざまめのメリハリを。
3. 良い睡眠は、生活習慣病予防につながります。
4. 睡眠による休養感は、こころの健康に重要です。
5. 年齢や季節に応じて、ひるまの眠気で困らない程度の睡眠を。
6. 良い睡眠のためには、環境づくりも重要です。
7. 若年世代は夜更かし避けて、体内時計のリズムを保つ。
8. 勤労世代の疲労回復・能率アップに、毎日十分な睡眠を。
9. 熟年世代は朝晩メリハリ、ひるまに適度な運動で良い睡眠。
10. 眠くなってから寝床に入り、起きる時刻は遅らせない。
11. いつもと違う睡眠には、要注意。
12. 眠れない、その苦しみをかかえずに、専門家に相談を。

厚生労働省健康局「健康づくりのための睡眠指針2014」より

わくわく講座のお知らせ

「ひきこもりを知ろう！～理解を深め、できることを考える～」

- ◆日 時 9月27日(金) 午後1時30分～午後3時30分
- ◆場 所 町文化センター 3階「多目的ホール」
- ◆内 容 「ひきこもりについて知ろう」
青森県ひきこもり地域支援センター
ひきこもり支援コーディネーター 山本みさを氏 ほか

■申込・お問合せ 福祉課健康係 ☎88-8197

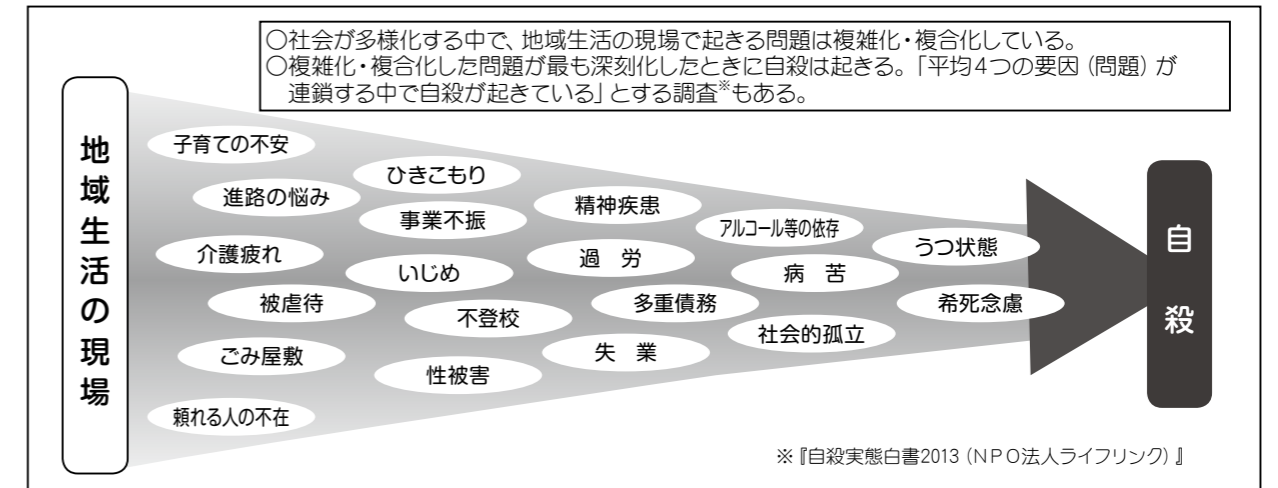
あなたと私のいのちを大切に!

◆◆ 自殺予防週間とは？

9月10日の世界自殺予防デーにちなんで、9月10日から16日までの1週間を「自殺予防週間」と定め、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向けた啓発活動などを推進しています。

◆◆ 自殺は、追い込まれた末の行為

自殺の危機要因イメージ図 (厚生労働省資料)



自殺に追い込まれるという危機は「誰にでも起こりうる危機」です。
悩みや問題を一人で抱えているうちに心理的に追いつめられ、うつ状態におちいり、自殺行為に及ぶ時は正常な判断ができにくい場合が多いといわれています。
何かいつもと違う、悩みがありそうと気づいたときは、声をかけましょう。

◆◆ みんなで取り組もう、いのち支えるゲートキーパー

○わたしたちにできることは、悩んでいる人に寄り添い、支援することです。
一人一人がゲートキーパーとしての意識を持ち、行動することで尊いいのちを支えることにつながります。

- 変化に気づく
- 耳を傾けねぎらう
- 支援先につなげる
- 温かく見守る

◆◆ 一人で悩まず相談を!

こころの病気の予防や早期発見のためには、ストレスや悩みを一人で抱え込まず、身近な相談相手を持つことがとても大切です。町の事業や専門機関などをぜひご利用ください。

○こころの健康相談 こころの悩みや経済問題など、司法書士・保健師が相談に応じます。

- ☆第1水曜日 午前9時～正午 常盤老人福祉センター
- ☆第3水曜日 午前9時～正午 藤崎老人福祉センター

○傾聴サロン 傾聴ボランティアが聴き手となります。誰かとゆっくり話がしたい、悩みを聴いてほしいと思う方はぜひお越しください。

- ☆第2金曜日 午後1時～午後3時 藤崎老人福祉センター
- ☆第3金曜日 午後1時～午後3時 常盤老人福祉センター

■ 必要な手続

藤崎町内の保育施設・事業所はすべて認可施設ですので、現在、支給認定(教育・保育給付認定)を受けて認可施設を利用している方は、**保育料の無償化の手続は不要です。**

※認可施設とは、保育所・認定こども園・地域型保育事業所・幼稚園(新制度移行済み)のことです。



認可外保育施設や一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業、病児保育、幼稚園などの預かり保育などを利用している方は、保育の必要性がある場合のみ無償化の対象になりますので、「保育の必要性の認定(施設等利用給付の認定)」手続が必要です。

※現在利用している方には、町から手続に必要な書類を郵送しますが、お手元に届かない場合は、お問合せください。

■ 給食の材料にかかる費用(給食費)の取扱いの変更

幼児教育・保育無償化に伴い、保育所や認定こども園の保育機能を利用する3～5歳児(2号認定子ども)の副食費(おかず、おやつ)が実費負担となります。

現在、2号認定子どもの主食費(ごはんやパン)は、保育料と別に実費負担(藤崎町の施設は利用者が各自持参)となっていますが、副食費は保育料の一部として保護者が負担するという取扱いになっています。

保育料の無償化にあたり、3～5歳児については、幼稚園や認定こども園の幼稚園機能を利用する子ども(1号認定子ども)も2号認定子どもも、副食費を実費徴収することになります。ただし、年収360万円未満の世帯や第3子以降などに対しては、新たに副食費の支払を免除する取扱いが行われるため、これまで納付していた保育料より副食費が高くなる、いわゆる逆転現象は生じません。

副食費支払免除の対象とならない場合は、各施設が定める額の副食費を、それぞれの施設へ納めていただくこととなります。

0～2歳児(3号認定子ども)については、主食費・副食費とも保育料の一部として保護者が負担するという、現行の取扱いのままとなります。



認定区分	対象	費目	現行	10月～
教育認定1号 (1号認定子ども)	満3歳以上で幼稚園・認定こども園での教育を受ける子ども	主食費	実費徴収	実費徴収
		副食費	実費徴収 ※	実費徴収 ※
保育認定2号 (2号認定子ども)	満3歳以上で保育所・認定こども園での保育を受ける子ども	主食費	実費徴収	実費徴収
		副食費	保育料の一部	実費徴収 ※
保育認定3号 (3号認定子ども)	満3歳未満で保育所・認定こども園での保育を受ける子ども	主食費	保育料の一部	保育料の一部
		副食費	保育料の一部	保育料の一部

※低所得世帯は減免あり

～ 児童発達支援等の利用者負担が無償化されます ～

3～5歳児の障がいのあるお子さんのための児童発達支援等の利用者負担が10月から無償になります。無償化の対象となる期間は**満3歳になって初めての4月1日から3年間**です。

なお、今回の無償化に伴う新たな手続等は必要ありません。食費等の実費負担については、今後もお支払いが必要となります。

○無料となるサービス

- ・児童発達支援
- ・福祉型障害児入所施設
- ・医療型児童発達支援
- ・医療型障害児入所施設
- ・居宅訪問型児童発達支援
- ・保育所等訪問支援

幼児教育・保育の無償化について

10月1日より、保育所・幼稚園・認定こども園等の教育・保育サービスを利用する3～5歳児のすべての子どもたち及び住民税非課税世帯の0～2歳児の利用料(保育料)が無償となります。

■ 無償化の対象

保育料以外の実費(教材費・行事費・食材費など)は、無償化の対象になりません。利用する施設・事業、子どもの年齢、保育の必要性(就労している、病気や介護などで家庭保育ができない状況にあるなど)の有無により無償化の対象が異なります(下図参照)。



保育の必要性がある場合

現在、通っている施設や利用している事業は？

保育所、認定こども園(2・3号認定子ども)、地域型保育事業所 → 【0～2歳児】住民税非課税世帯のみ保育料が無償(手続不要)
【3～5歳児】保育料が無償(手続不要)

認可外保育施設、一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業、病児保育事業 → 【0～2歳児】住民税非課税世帯のみ保育料が月額42,000円まで無償
【3～5歳児】保育料が月額37,000円まで無償

認定こども園(1号認定子ども)、公立・私立幼稚園(新制度移行済) → 【満3歳(3歳になった日)～5歳児】保育料が無償(手続不要)

私立幼稚園(新制度未移行) → 【満3歳(3歳になった日)～5歳児】保育料が月額25,700円まで無償

さらに預かり保育を利用した場合

【満3歳(3歳になった日から当該年度の3月31日まで)】
住民税非課税世帯のみ預かり保育料が月額16,300円まで無償
【3～5歳児】預かり保育料が月額11,300円まで無償

保育の必要性がない場合

現在、通っている施設は？

認定こども園(1号認定子ども)、公立・私立幼稚園(新制度移行済) → 【満3歳(3歳になった日)～5歳児】保育料が無償(手続不要)

私立幼稚園(新制度未移行) → 【満3歳(3歳になった日)～5歳児】保育料が月額25,700円まで無償

町有地売払いのお知らせ

町では次の町有地を一般競争入札により売払いします。

入札参加希望者は、9月20日(金)までに公売一般競争入札参加申込書兼誓約書を提出する必要がありますので、財政課管財係までお問合せください。

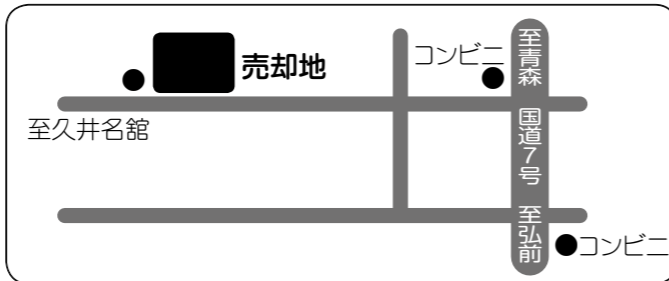
売払い(公売)内容

①旧稲わら堆肥製造施設用地

土地の所在		家屋の所在	
藤崎町大字水木字平岡31-4			
地目	地積	種類	面積
宅地	1,398.05㎡	堆肥舎	590.49㎡

【公売条件】

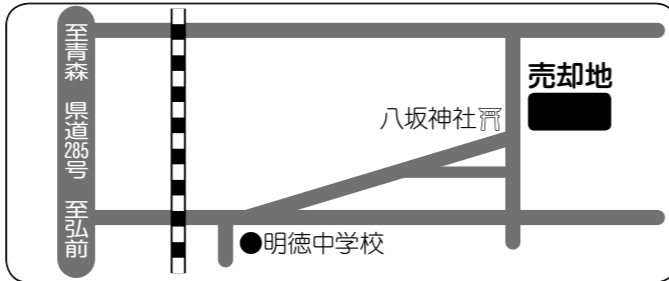
- 藤崎町内に住所を有する個人又は藤崎町内に本店、支店及び営業所等を有する法人。
- 売買物件は農業に資する用途に供すること。



②旧福島保育園用地

土地の所在		家屋の所在	
藤崎町大字福島字宮元5-1			
地目	地積 (㎡)	種類	面積
宅地	3,374.68	保育所	523.35㎡
		物置	13.24㎡

【公売条件】施設内に設置してある公共下水道マンホールポンプ配電盤・電柱及び配線管に係る土地の無償使用承諾。



◆公売申込の資格要件

- 個人又は法人(旧稲わら堆肥製造施設用地については、藤崎町内に住所を有する個人又は藤崎町内に本店、支店及び営業所等を有する法人。)
- 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者
- 暴力団員による不正な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第3条及び第4条による指定を受けた指定暴力団及びその構成員並びにその構成員が役職員をつとめる団体でないこと

◆入札参加申込方法

- 受付期間 9月2日(月)～9月20日(金) 午前8時15分～午後5時 ※土、日、祝日を除く。
- 受付場所 財政課管財係
- 申込方法 「公売一般競争入札参加申込書兼誓約書」に必要事項記入押印の上、次の書類を添えて提出してください。申込書兼誓約書は町ホームページ(<http://www.town.fujisaki.lg.jp>)からダウンロードできます。
 - 個人の場合
 - ・身分証明書(発行後1か月以内のもの)
 - 法人の場合
 - ・履歴事項全部証明書(発行後1か月以内のもの)

◆入札の日時・場所

- 9月25日(水) 役場3階「中会議室」
- 旧稲わら堆肥製造施設用地 午前9時30分～ (受付：午前9時～午前9時30分)
 - 旧福島保育園用地 午前10時30分～ (受付：午前10時～午前10時30分)

◆現場説明会の日時・場所

9月17日(火) 午前10時～ 役場3階「中会議室」
※2件分まとめて説明します。

◆最低売払価格

- 旧稲わら堆肥製造施設用地 6,042,000円
- 旧福島保育園用地 6,918,000円

■お問合せ 財政課管財係 ☎88-8248

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ3千万円
(1等2千万円・前後賞各5百万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

9月24日(火)2種類同時発売!

発売期間 9/24(火)～10/18(金)

公益財団法人青森県市町村振興協会



10月6日(日) 町議会議員一般選挙及び藤崎町長選挙

10月6日(日)は、町議会議員一般選挙及び町長選挙の投票日です。棄権せずに投票しましょう。

◆告示日 10月1日(火) ◆投票日 10月6日(日) ◆投票時間 午前7時～午後8時

◆投票できる方

- 次の2つの要件を満たしている方で、選挙人名簿に登録されている方は投票することができます。
- 令和元年6月30日までに住民登録、あるいは転入届をした方で、引き続き当町に住所を有する方
 - 平成13年10月7日以前に生まれた方

◆投票所入場券

投票所入場券を告示後に郵送しますので、当日は入場券を持参の上、投票所へご来場ください。入場券を忘れたり紛失した場合でも投票できます。なお、入場券は地域によって遅れて届く場合や、同じ地域内でも配達日に差が出る場合があります。

◆投票所

町内11投票所に分かります。投票所入場券で自分の投票所をご確認ください。

第1投票所	ふれあいずーむ館ふれあいひろば	第7投票所	明徳中学校1階会議室
第2投票所	平成会館	第8投票所	亀田地区交流センター
第3投票所	西中野目生活改善センター	第9投票所	福島公民館
第4投票所	みどり団地集会所	第10投票所	水木地区ふるさとセンター
第5投票所	藤越研修集会所	第11投票所	富柳老人憩の家
第6投票所	林崎研修集会所		

◆期日前投票

投票日当日、仕事や旅行・外出などで投票所に行けない方は期日前投票ができます。

- 期間 10月2日(水)～5日(土) ○場所 役場1階「町民ロビー」
- 時間 午前8時30分～午後8時
- ※入場券がなくても投票できます。

◆不在者投票 【期間：10月2日(水)～5日(土)】

- 青森県選挙管理委員会が指定している病院・施設等へ入院(所)している方は、入院(所)している施設で不在者投票ができますので、その施設へお申し出ください。
- 他の市町村に滞在している方は、町選挙管理委員会に不在者投票宣誓書(請求書)により請求すると、郵送で投票用紙を交付しますので、滞在する市町村の選挙管理委員会に不在者投票を行ってください。※不在者投票の請求は、告示日前でも受付していますので、特に県外に滞在している場合は、郵送期間を見越して早めに請求してください。なお、「不在者投票宣誓書(請求書)」の様式は町ホームページ(<http://www.town.fujisaki.lg.jp/>)からダウンロードすることができます。

◆郵便等による不在者投票

- 身体障害者手帳や戦傷病者手帳を所持している一定の級の方と、介護保険の要介護5と認定されている方は、郵便等による不在者投票ができます。
- 郵便等による不在者投票は、「郵便等投票証明書」が必要となりますので、町選挙管理委員会へ申請し、交付を受けてください。申請は随時受付しています。
- ※投票用紙等の請求を10月2日(水)までに行ってください。

◆開票 ○日 時 10月6日(日) 午後9時～ ○場所 スポーツプラザ藤崎

◎立候補予定者説明会

- 町長選挙 ・日時 9月13日(金) 午前9時～ ・場所 役場3階「中会議室」
- 町議会議員一般選挙 ・日時 9月13日(金) 午前10時30分～ ・場所 役場3階「大会議室」

■お問合せ 町選挙管理委員会 ☎88-8209

2020年農林業センサスの調査員を募集します

農林業センサスは、全ての農林業関係者を対象に、生産構造や就業構造などの農林業の実態を地域ごとに明らかにすることを目的とした、国の調査です。

◆調査について

- 調査期間 2020年1月～2月(調査期日：2月1日現在)
- 調査内容 調査対象世帯に調査票を配付し、作付面積、販売金額などの調査項目の記入を依頼します。調査票を回収し、内容を確認の上、町へ提出します。

○報酬 2～4万円程度 ※担当調査区により変動します。

◆応募について

- 応募資格
 - ・満20歳以上の方
 - ・心身共に健康で、責任を持って調査を行える方
 - ・調査において知り得た情報について秘密厳守できる方
 - ・税務、警察、選挙等に直接関係のない方

○応募方法 申込用紙に必要事項を記入の上、経営戦略課企画調整係に提出してください。申込用紙は経営戦略課企画調整係の窓口へ備え付けているほか、町ホームページ(<http://www.town.fujisaki.lg.jp/>)からもダウンロードできます。

○募集人数 58名 ※応募多数の場合は選考します。

○募集締切 9月20日(金) ※郵送の場合は当日消印有効



■お問合せ 経営戦略課企画調整係 ☎88-8258

令和元年度藤崎町長寿顕彰式・健老の集いを開催します

長年にわたり社会に貢献された長寿の方や、婚姻後満60周年及び満50周年の節目を迎えられるご夫婦を顕彰する「長寿顕彰式」と、健康で明るい長寿社会づくりに取り組むために、町老人クラブ連合会が主催する「健老の集い」を合同で開催します。どなたでも参加できますので、皆様のご来場をお待ちしています。なお、当日は送迎バスを運行しますのでご利用ください。

- ◆日時 9月14日(土) 午前9時(受付 午前8時30分～)
- ◆会場 町文化センター「大ホール」
- ◆内容
 - 長寿顕彰 最高長寿、99歳(白寿)、95歳、88歳(米寿)、ダイヤモンド婚(60周年)、金婚(50周年)
 - 健老の集い 講演(「目指せ!健康・長寿」百寿者に学ぶ食生活&昭和の歌謡似顔絵ショー) 演芸会(老人クラブ及び保育所(園)による発表)

※顕彰対象者には案内状を送付しましたが、届いていない場合は福祉課福祉係にお申し出ください。

<送迎バス時刻表>

時間	①コース
7:50	林崎屯所
7:55	ふじ保育園前
8:00	旧大儀商店前
8:04	旧弘実藤崎校舎入口バス停
8:08	白子福田酒店前
8:16	表町バス停
8:23	兵藤酒店交差点
8:30	役場駐車場

時間	②コース
7:50	福館バス折返し所
7:56	富柳バス停
8:02	久井名館老人憩の家
8:07	福左内バス停
8:15	柏木塚宗染宮前
8:16	俵舩佐藤油店前
8:17	俵舩テレビ前
8:20	西中野生活改善センター前
8:22	中野目山内商店前
8:26	下水沼三好商店前
8:30	役場駐車場

時間	③コース
7:50	水木ふるさとセンター
7:53	第1水木団地前
7:58	福島公民館
8:01	三ツ屋老人憩の家
8:04	徳下八幡宮前
8:08	J A津軽みらい常盤支店前
8:12	ときわこども園前
8:16	亀田児童公園
8:19	榊県道交差点
8:22	中島バス停
8:24	矢沢バス停
8:30	役場駐車場



※バスの利用人数、交通事情等により多少到着時間が遅れる場合があります。帰りは健老の集い終了後、ご利用になったバスにご乗車ください。

■お問合せ 福祉課福祉係 ☎88-8195

危険物取扱者試験のご案内

消防だより 東消防署北分署 ☎75-3333



◎危険物取扱者試験

- ◆日時 ①11月2日(土)、②令和2年1月25日(土)
- ◆場所 弘前東高等学校(弘前市川先4丁目4-1)
- ◆種類 甲種(受験資格必要)/乙種(第1類~6類)/丙種
- ◆受験料 甲種6,500円/乙種4,500円/丙種3,600円
- ◆申込期間 ①9月20日(金)~9月30日(月)(電子申請9月17日(火)~9月27日(金))
②12月13日(金)~12月27日(金)(電子申請12月10日(火)~12月24日(火))
- ◆受験願書 弘前消防本部予防課で配布しているほか、消防署及び分署で入手できます。また、消防試験研究センターホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>)にも掲載しています。

◎事前講習会 次の受験対象者に対し、事前講習会を実施します。

- ◆対象者 危険物取扱者試験乙種第4類の受験者
- ◆日時 10月17日(木)、18日(金) 午前9時30分~午後4時30分(2日間)
- ◆場所 弘前消防本部 3階「大会議室」
- ◆受講料等 受講料4,500円(弘前地区消防防災協会加入事業所は2,000円)
テキスト代1,700円(テキストのみの購入は不可)
※受講料等は、講習日1日目に会場にて徴収します。
- ◆申込期間 9月23日(月・祝)~10月6日(日)

■申込・お問合せ ○弘前消防本部予防課(平日 午前8時30分~午後5時) ☎32-5104
○管内の消防署又は分署(午前8時30分~午後5時)

広報ふじさき有料広告

地元だから安心!! 塗り替えは第二のマイホームづくりです。

 (有) 木村塗装

旭硝子 フッ素塗装(最高級塗料)登録施工店 認定番号 G0102015
その他にも各種仕上材 お気軽にご相談ください。

藤崎町大字西豊田三丁目2-4
TEL 75-5101 FAX 75-5102
代表取締役 木村 悦穂

1級技能士 2名
2級技能士 2名
2級建築施工技師 2名

10月 健康係 カレンダー

満1歳のお誕生日を迎えたらMR(麻しん・風しん)の予防接種を受けましょう。
また、すこやか健診等の日程一覧表は、町ホームページに掲載しています。

すこやか健診

10月9日(水)【乳児健診】

- 対象 R1年5月～6月生
- 受付 13:00～13:15
- 場所 藤崎老人福祉センター
- 内容 身体計測、小児科、股関節脱臼検診、栄養指導、保健指導
- 持ち物 母子手帳、子どもノート、問診票、バスタオル等



すこやか相談

10月10日(木)【7か月児健康相談】

- 対象 H31年2月～3月生
- 受付 9:30～9:45
- 場所 藤崎老人福祉センター
- 内容 身体計測、離乳食のお話・試食、生活リズムや発達のお話
- 持ち物 母子手帳、子どもノート、問診票、バスタオル、子ども用のエプロン、おしぼり等

※参加ご希望の方は9月30日(月)までにご連絡ください。

10月10日(木)【母子健康相談】

- 対象 妊婦・生後3か月以上の乳幼児
- 受付 10:00～11:00
- 場所 藤崎老人福祉センター
- 内容 妊娠中のアドバイス、乳幼児の身体計測、育児相談
- 持ち物 母子手帳、子どもノート、バスタオル等

健康相談

10月2日(水)・16日(水)【こころの健康相談】

- 時間 9:00～12:00
- 場所 (2日) 常盤老人福祉センター
(16日) 藤崎老人福祉センター

10月11日(金)・18日(金)

【傾聴サロン おしゃべり&オレンジカフェ】

- 時間 13:00～15:00
- 場所 (11日) 藤崎老人福祉センター
(18日) 常盤老人福祉センター

■お問合せ 福祉課健康係 ☎88-8197

ハーバリウム作り教室のお知らせ

手作りのドライフラワーと空きびんで、リユースハーバリウムを作ってみませんか。

- ◆日時 9月21日(土)
1回目 午前9時30分～午前10時30分
2回目 午前11時～正午
※いずれかお好きな方に参加
- ◆参加料 無料
- ◆講師 プラザ棟職員
- ◆定員 小学生以上 各回15人
※小学生の場合は保護者の同伴が必要です。
- ◆申込受付 9月8日(日) 午前9時～

■開催場所・お問合せ

弘前地区環境整備センタープラザ棟 ☎36-3388
(受付時間 午前9時～午後4時) ※月曜日は休館

一般介護予防事業(らく楽教室)

移動教室のお知らせ

～高岡の森 弘前藩歴史館 見学～

一般介護予防事業のらく楽教室では、介護予防の一環として、外出によるリフレッシュと参加者同士のコミュニケーションを図るため、移動教室を行います。
教室の参加者はもちろん、今回新たに参加する人も大歓迎です。多数のご参加をお待ちしています。

- ◆日時 9月27日(金)
- ◆場所 高岡の森 弘前藩歴史館
- ◆対象者 らく楽教室に参加している方
65歳以上の町民
- ◆定員 30名
- ◆参加料 無料(昼食は自己負担)
- ◆持ち物 飲み物、帽子、タオルなど各自必要なもの
- ◆申込締切 9月10日(火)
- ◆行程
午前8時45分 常盤老人福祉センター出発
午前9時 町文化センター出発
午前9時30分 見学
①高岡の森 弘前藩歴史館(解説あり)
②高照神社拝殿 ③高照神社馬場跡
④津軽信政廟所
午前11時 出発
午前11時20分 津軽ねぶた村
※昼食(各自)、自由散策 ほか
午後1時 津軽ねぶた村出発
午後1時15分 町文化センター着
午後1時30分 常盤老人福祉センター着

■お問合せ 藤崎町文化センター ☎75-3311

◆ 国保税は国保を支える大切な財源です ◆



こんにちは
国保係です

国民健康保険税(国保税)について

国保税の内訳は、年齢によって異なります。
納付方法についても年齢で異なり、納付書で納める方法と年金から天引きされる方法があります。

◎年齢別の国保税の内訳

- 40歳未満の方の国保税＝医療保険分＋後期高齢者支援金等分
医療保険分と後期高齢者支援金等分を合わせて国保税として納めます。
介護保険分の負担はありません。ただし、年度途中で40歳になる方は、40歳の誕生日(1日が誕生日の人はその前の月)の分から介護保険分を納めます。
- 40歳以上65歳未満の方の国保税＝医療保険分＋後期高齢者支援金等分＋介護保険分
医療保険分、後期高齢者支援金等分と介護保険分を合わせて国保税として納めます。
介護保険の第2号被保険者となります。
※年度途中で65歳になる方は、65歳になる前月(1日が誕生日の人はその前々月)までの介護保険分を計算し、年度末までの納期に分けて納めます。
- 65歳以上75歳未満の方の国保税＝医療保険分＋後期高齢者支援金等分
医療保険分と後期高齢者支援金等分を合わせて国保税として納めます。
介護保険の第1号被保険者となります。介護保険料は別に納めます。

◎納付方法

- 65歳未満の方 納付書又は口座振替で納めます。
- 65歳以上75歳未満の方
①特別徴収
国保被保険者全員が65歳以上75歳未満である世帯の国保税は、原則として世帯主の年金から天引きされます。年金から天引きされる方で、国保税の滞納がないなど、所定の要件を満たす場合は口座振替に変更することが可能です。
- ②普通徴収
世帯主が国保被保険者以外の場合や世帯に65歳未満の国保被保険者がいる場合、対象者の年金額が年額18万円未満の場合又は介護保険の天引きと合わせた額が年金額の2分の1を超える場合は、天引きされず個別に国保税を納めます。

※75歳以上の方は、国保から後期高齢者医療制度の被保険者となるため、国保税ではなく、後期高齢者医療制度の保険料を納めます。

■お問合せ ○資格に関するお問合せ 住民課国保年金係 ☎88-8179
○税額に関するお問合せ 税務課住民税係 ☎88-8124
○納付に関するお問合せ 税務課収納係 ☎88-8151

国民年金のお知らせ

国民年金の任意加入制度について

老齢基礎年金(65歳から受けられる年金)は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

なお、老齢基礎年金を受けるためには保険料の納付期間や免除期間等が原則として10年以上あることが必要ですが、この要件を満たしていない場合は、70歳まで国民年金に任意加入することができます。(ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限ります。また、海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。)

詳細は年金事務所へお問合せください。

■お問合せ 弘前年金事務所国民年金課 ☎27-1339

◎最新着図書

- ☆一般図書
- 「農業に転職！」 有坪 民雄 著
 - 「農業高校へ行こう！」 全国農業高等学校長協会 監修
 - 「ざわめく竹の森」 明智光秀の最期 伊東 眞夏 著
 - 「剣樹抄」 冲方 丁 著
 - 「森があふれる」 彩瀬 まる 著
 - 「クジラアタマの王様」 伊坂 幸太郎 著
 - 「あとは切手を、一枚貼るだけ」 小川 洋子 著
 - 「リンゴの木の神さま」 笠原 正雄 著
 - 「愛と追憶の泥濘」 坂井 希久子 著
 - 「絶声」 下村 敦史 著
 - 「虹にすわる」 瀧羽 麻子 著
 - 「決断の刻」 堂場 瞬一 著
 - 「ひと喰い介護」 安田 依央 著
 - 「イヴリン嬢は七回殺される」 スチュアート・タートン 著
 - 「クオリティランド」 マルク=ウヴェ・クリンク 著
 - 「月と暮らす。」 月を知り、月のリズムで 藤井 旭 著
 - 「老筋トシ」 枝光 聖人 監修
 - 「刺繍小説」 神尾 茉莉 著
 - 「にんにくの料理」 有元 葉子 著

- ☆児童図書
- 「ころりん・ぱ！」 ひらぎ みつえ 作
 - 「おかたづけパストリオ」 新井 洋行 作
 - 「おろろんおろろん」 石黒 亜矢子 作
 - 「きよだいなガチャガチャ」 大橋 慶子 作・絵
 - 「ドン・ウツサそらをとぶ」 キューライス 著
 - 「てっだってあげるねママ！」 ジェーン・ゴドウィン 著
 - 「つき」 ステイシー・マカナルティー 原作
 - 「なぞとき対決！名探偵コナン」 青山 剛昌 原作
 - 「タイムマシンのつくり方」 佐藤 勝彦 監修
 - 「日本100名城のひみつ」 萩原 さちこ 著
- ☆郷土
- 「誰も知らぬ」 太宰治女性小説セレクション 太宰 治 著
 - 「津軽の魂を三絃に」 西川洋子 菅 勝彦 著
- ※都合により、一部納期が遅れることがあります。

◎藤崎町図書館 大夢 休館日のお知らせ

☆9月の休館日
2日(月)・9日(月)・17日(火)・24日(火)・27日(金)・30日(月)
※9月27日(金)は図書整理のため休館となります。
※休館日に図書を返却する場合は、正面玄関脇の返却ポストをご利用ください。

◎おはなし会開催のお知らせ

☆定例おはなし会「おはなしのとびら」
○いつ 9月21日(土) 午前10時～午前11時
○どこで 藤崎町図書館 児童室 よいこのくに
○おはなし わっこの会
テーマ ピンポン♪おとどけものでーす!!
『チンチロリリリン 音のおくりもの』
・「キリギリスくんとよるのおんがくたい」
・「だんまりこおろぎ」 ほか
○対象 幼児・児童(保護者含む)
※どなたでも参加できます。どうぞお気軽にお越しください。
※ときわっ子本の会による定期おはなし会は、おやすみします。次回は10月12日(土)に開催します。

◎企画展示のご案内

★一般
・『日本の城』
お城の魅力、再発見!お城の数だけ武将たちの物語がある!
お城の魅力を探って歴史ロマンに触れてみませんか。
★児童
・『へんないきもの』
見た目や名前、暮らし方など不思議でちょっと「へん」な生きものたちの本を紹介します。

◎第161回直木賞・芥川賞受賞、候補作品の紹介

≪直木賞≫
受賞作・「渦 妹背山婦女庭訓魂結び」 大島 真寿美 著
候補作・「平場の月」 朝倉 かすみ 著
・「トリニティ」 窪 美澄 著
・「落花」 澤田 瞳子 著
・「美しき愚かものたちのタブロー」 原田 マハ 著
・「マジカルグランマ」 柚木 麻子 著

≪芥川賞≫
受賞作・「むらさきのスカート」 今村 夏子 著
候補作・「カム・ギャザー・ラウンド・ピープル」 高山 羽根子 著
・「百の夜は跳ねて」 古市 憲寿 著
・「ラッコの家」 古川 真人 著
・「五つ数えれば三日月が」 李 琴峰 著

◎本の寄贈ありがとうございます

・藤崎町(表町) 小笠原 様 26冊

藤崎いきいき生活大学のお知らせ ～10月開催講座～

親子でハロウィンアイシングクッキー

～楽しく作って、美味しく食べて、贈って喜ばれるクッキー作り～

- ◆日時 10月19日(土) 午前10時～正午
- ◆場所 常盤生涯学習文化会館「多目的ホール」
- ◆講師 弘前アイシングクッキー教室ポムポム 石戸谷 雅子 氏
- ◆参加料 1,000円(材料費)
- ◆持ち物 工作はさみ、ウェットティッシュ、ハンドタオル、クッキーを入れる容器(約15×20cm)、容器を入れる袋
- ◆募集定員 親子10組 ※子ども2～3人可能
- ◆申込締切 10月11日(金)

和食テーブルマナー講座

～季節のお料理を楽しみながら、テーブルマナーの基本やおもてなしの心を学ぼう～

- ◆日時 10月10日(木) 午前11時～午後1時
- ◆場所 弘前パークホテル 2階「デュパルク」※現地集合
- ◆講師 ホテルスタッフ
- ◆参加料 4,000円(食事代)
- ◆持ち物 筆記用具
- ◆申込締切 9月26日(木) ※先着25名

■申込・お問合せ

常盤生涯学習文化会館 ☎65-3100、町文化センター ☎75-3311
※参加料を添えてお申込みください。なお、締切後のキャンセルは返金できません。

かぎ針編み講座 ～基本から楽しく学ぼう!～

- ◆日時 10月31日(木) 午前9時～午後3時
- ◆場所 町文化センター 3階「多目的ホール」
- ◆講師 かぎ針編み講師 小野 信子 氏
- ◆参加料 無料
- ◆作品 ルームシューズ
- ◆準備物 毛糸玉(並太2玉・約80g) かぎ針7～8号1本(毛糸に合ったかぎ針) ハサミ、30cm定規、とじ針、昼食、飲み物
- ◆申込締切 10月25日(金) ※先着20名

資料館あすか9月の企画展
○あすか水墨画会展

◆日時 8月30日(金)～9月8日(日) 午前9時～午後4時30分
※最終日は午後3時まで
◆休館日 9月2日(月)

○石澤信弥・曉夫父子展

◆日時 9月13日(金)～16日(月・祝) 午前9時～午後4時30分
※最終日は午後3時まで
◆休館日 なし

○俊文書道会
書の発表会あすか展

◆日時 9月27日(金)～10月6日(日) 午前9時～午後4時30分
※最終日は午後3時まで
◆休館日 9月30日(月)

◆入館料(共通) 無料
■会場・お問合せ(共通) 常盤ふるさと資料館あすか ☎65-14567

紫柳社 川柳

七月例会入選作品抄
題「散歩」「お世辞」「仕上り」「贅沢」

野呂 文坊
人生百年古希は散歩の道半ば
褒められて乗ってしまった保証印
豪農の廢墟に贅の跡がある

佐々木トミエ
土手を行く後姿に夫婦愛
宮大工ノミを片手に油照り
私生活贅沢三昧短命に

清水 川魚
あいさつを交わす散歩に友が出来
自立心無い贅沢で育った子
家計簿に贅沢などない子沢山

福井 藤人
花の香に染まって散歩から帰る
お世辞ぬき老母の料理に追いつけず
贅沢を知らぬ親子の泣き笑い

成田 波麻
夫唱婦随足並揃う散歩道
お世辞抜き器用と言えぬ夫と居る
丁寧な仕上がり売りが職人技

小林ちよよ
働き蟻散歩したことあるのかな
仕上りが過ぎて漬物すっぱくて
画龍点睛欠いた子供の爛漫さ

田中さち子
いい方にとらえています母さん似
若いねと言われて句会なお楽し
盛大な式だったけどすぐ別れ

福井 朗風
仕上がり遅くて客に叱られる
花嫁が仕上がるまでの紐の数
贅沢が過ぎて道楽者にされ

最高得点句
出席者全員選

成田 波麻
浜駆けて青春謳歌した素足

前月号の作品抄に福井朗風さんの
の作句が欠落してしまいましたので、
今月号に掲載します。

福井 朗風
引越しの家具を近所が値踏みする
他人事深入りし過ぎ火を掴む
山登り百も承知の登り坂

気になる悩みを薬剤師さんに聞いてみよう

日頃から気になっている薬や薬局のことを薬剤師さんに聞いてみませんか。

◆日時 9月20日(金) 午後1時20分～午後1時50分 ※申込は不要です。

◆場所 常盤老人福祉センター 1階「多目的ホール」 (おしゃべり&オレンジカフェ内)
◆講師 薬剤師 成田 浩康氏
◆お問合せ 福祉課健康係 ☎88-8197

地域コミュニティ研修を開催します

町では、町内会連合会と合同で、地域のニーズや興味に合わせて気軽な「ミニコミュニティ活動のあり方」について研修会を実施します。

◆日時 9月18日(水) 午後2時30分～午後4時30分

◆場所 ふれあいずーむ館 ふれあいホール
◆講師 弘前大学大学院 地域社会研究科 准教授 土井 良浩 氏
◆参加料 無料

◆申込締切 9月12日(木)
◆申込・お問合せ 総務課行政係 ☎88-18293

電子申告eLTAx(エルタックス)をご利用ください

県では、地方税ポータルシステム(通称「eLTAx(エルタックス)」)を利用して、インターネットによる法人県民税・法人事業税・地方法人特別税の申告などを行っています。
eLTAxを利用すると、オフィスや自宅のパソコンで申告ができるので、申告書の窓口持参や、郵送の必要がありません。詳しくは、eLTAxホームページ(https://www.eitax.jp/)をご覧ください。

動物ふれあいフェスティバル2019のお知らせ

◆日時 9月22日(日)～23日(月・祝) 午前10時～午後4時
◆場所 青森県動物愛護センター (青森市大字宮田字玉水 119-1)

◆内容 動物ふれあい体験、乗馬体験、獣医師なりきり体験、犬のしつけ方教室 ほか

◆お問合せ 青森県動物愛護センター ☎017-726-16100

津軽地域障害者就職面接会のご案内

弘前公共職業安定所では、障がいをお持ちの方を対象とした就職面接会を開催します。面接会には障がい者雇用を考えている事業所が多数参加します。

◆日時 10月7日(月) 午後1時～午後3時30分 (午後0時30分受付開始) ※事前の申込が必要です。

◆場所 アートホテル弘前シティ 3階 プレミアホール
◆お問合せ 弘前公共職業安定所 専門援助部門 ☎38-8009 自動案内(45#) FAX 38-8619

戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。

◎優勝 ふじチーム (加福哲三、加福孝二、永田由美子)

◆お問合せ スポーツプラザ藤崎 ☎75-13323

少林寺拳法青森大会開催のお知らせ

少林寺拳法青森大会が開催されます。県内の拳士が一同に集い、日頃修練した技を披露します。

◆日時 9月8日(日) 午前9時45分～

◆場所 スポーツプラザ藤崎
◆お問合せ 天内 ☎090-1066110956

住まいと空き家の相談会のお知らせ

空き地・空き家に関する相談会を開催します。住まいや不動産に関する経験や専門知識を持つ専門家が対応します。

◆日時 9月28日(土) 午前10時30分～午後2時 ※正午～午後0時30分を除く

ふじさき食彩テラス
アンベそば 700円(税込)
藤崎町のご当地グルメ「アンベそば」の食彩テラスバージョン。醤油ベースのスープに海苔を練りこんだ麺、鶏肉やごぼう、丸豆腐などの具材がたっぷり入っています。
ふじさき食彩テラス
藤崎町大字榊字和田65-8 ☎65-3660
新鮮な地場野菜を取り揃えた直売所と藤崎の食材を活用したビュッフェレストランにもぜひお立ち寄りください!
※本記事は、ふじワングランプリ2019のグランプリの店舗特別企画として令和2年3月号まで掲載します。

てんてんてんの天賞堂
9/30迄開催中
9月の天賞堂はとにかく安い!!
決算セール
時計 貴金属 > 20~70%off
時計バンド 電池交換 半額!
TEL.0172-33-5016

◆日時(共通) 9月5日(木) 午前9時～午後4時 9月6日(金) 午前9時～午後3時
◆お問合せ ☎52-4396
◆内容 研究成果の展示・紹介、スマート農業講演会、米や野菜の試食販売 ほか

農林総合研究所「りんご」研究所参観デーのお知らせ

◆場所 弘前総合学習センター 黒石会場 スポカールン黒石
◆内容 空き地・空き家に関する相談、適正管理や有効活用、住宅に関する相談 ほか
◆申込・お問合せ 青森県宅地建物取引業協会 ☎017-1722-14086

◆お問合せ ☎52-12331
◆内容 研究成果の展示・紹介、りんご講演会、りんごの試食販売 ほか



こそもりセミナー in 弘前のお知らせ

仕事・子育て・介護を両立しながら出来る働き方・生き方を女性同士でランチを食へながらゆつくり話してみませんか。
◆日時 9月12日(木) 午前10時～午後1時
◆場所 1103階「多世代交流室2」(弘前市大字駅前町9-20)
◆募集定員 20名 ※先着順
◆参加料・託児 無料
◆申込・お問合せ こそもり事務局 (株式会社JMTCC内) ☎0120-19115251 ※詳細はウェブページ「こそもり」で検索してください。

町の人口と世帯数
7月31日現在 前月比
人口 男 7,052人 +1
女 8,005人 +3
合計 15,057人 +4
世帯 6,072世帯 +11

9月の町税等の納期
納期限は9月30日(月)です
●介護保険料 第3期
●後期高齢者医療保険料 第3期
●固定資産税 第3期
●国民健康保険税 第3期

県内の交通事故概況 (7月31日現在)
7月中 前年比 年間累計 前年比
件数 193件 -36 1,505件 -88
死者 2人 0 23人 0
傷者 230人 -46 1,809人 -157

窓の籍の戸 7月届出分
～お誕生おめでとうございます～
()内保護者
曲新田 福田 蓮 弥(憲生) 曲新田 高木 蓮 愛(礁太)
朝日町 吉田 菜 瑚(佳吾) 柏木堰 吉田 乙 禾(拓磨)
横町 野呂 元 睦(浩二) 中野目 奈良 怜 菜(孝致)
水沼 田中 遥 羽(寿紀)
～お悔やみ申しあげます～
榊 高木 芳子(93) 依 舂 佐 藤 辰 雄(91)
亀田 横山 晴美(49) 朝日町 工 藤 フミエ(91)
福島 阿保 清 (88) みつや 清 野 信 勝(82)
西豊田二 工 藤 英子(83) 中島 木立 サツコ(83)
朝日町 清水 昌三(83) 久井名 米村 あい(86)
福島 吉田 利隆(80) 葛野 工 藤 友一(95)
中野目 本間 きみ(82)
※この欄に載せたくない方は、届出の時に窓口にお申し出てください。

今年役場のながしこのテーマは最近映画化されて大ブームの「アラジン」でした。私も少し製作のお手伝いをしたのですが、衣装や小道具のこだわりっぷりにはびっくり! 新人職員も全身タイツを着るなど体を張ってがんばっていました! 私もいつか山車に乗ってみたいな~!(K)

町内のお店でおいしいものを食べて、豪華賞品をゲットしよう!
ふじさきグルメぐりスタンプラリー 絶賛実施中!

健康な歯の こどもたち

14人中11人が
虫歯のない
こどもたちでした



3歳児健診
(7月25日実施)



横山 いつきちゃん
(福左内)



小田桐 悠華ちゃん
(西豊田三)



遠藤 こほる
心華ちゃん
(西豊田二)



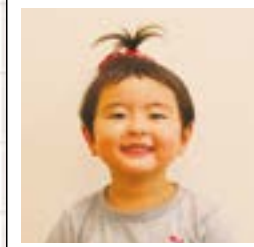
福士 幾万くん
(俵 舂)



大山 そうすけ
蒼輔くん
(みつや)



佐藤 ひかり
光虹ちゃん
(本 町)



横山 にいな
新樹ちゃん
(水 木)



成田 ももか
桃華ちゃん
(伝 馬)



田中 まな
愛菜ちゃん
(西豊田三)



古川 あきと
瑛登くん
(福 島)



成田 かえ
花衣ちゃん
(西豊田二)



最高賞である安東賞に輝いた「水木ねぶた愛好会」



銀賞「東町ねぶた愛好会」



金賞「福島ねぶた愛好会」



銅賞「新町ねぶた愛好会」

8月30日(土)、31日(日)に藤崎町
ねぶた合同運行が行われ、夏の夜
を熱く彩りました。

令和元年度藤崎町ねぶた合同運行



広報ふじさきに関するご意見・ご要望は、経営戦略課企画調整係までお寄せください。

編集・発行 藤崎町経営戦略課企画調整係 〒038-3803 青森県南津軽郡藤崎町大字西豊田一丁目1番地

広報ふじさき 2019.9 20

TEL 0172-75-3111(代表)、0172-88-8258(企画調整係直通) FAX 0172-75-2515 URL <http://www.town.fujisaki.lg.jp/>